



ローレル



県立日立第一高等学校
附属中学校
学校だよりNo. 84
平成31年1月16日
生徒数238名

教育目標：豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして世界の未来を拓く次代のリーダーを育成する。



1月

サピエンス全史

校長 村田 一弘

ヒトと他の動物との違いは何でしょうか。なぜ、このような高度な文明を築くことができたのでしょうか。冬休み明けの集会で、今年は本をたくさん読みましょうという話をしましたが、今回は昨年私が読んだ本の中で、特に面白かった「サピエンス全史」という本を紹介します。

知っている人も多いと思いますが、われわれ人類の学名は、ホモ・サピエンス・サピエンスといいます。サピエンスは「賢い人間」という意味です。ヒト科ヒト属に分類され、ヒト科にはゴリラやチンパンジーも含まれます。ヒト属のサピエンスの仲間は、アフリカ大陸の東部に250万年前に登場しました。登場した当時は、豊かなジャングルの中で果物や小動物を採集して食べる、地球から見たら取るに足りない生物で、環境に与える影響は微々たるものでした。現在では、地球上を支配し、自然環境を変え、遺伝子工学やロボット工学などにより自分の体すらも作り替えようとしています。

作者であるユヴェル・ノア・ハラリさんは、ホモ・サピエンスの進化には、認知革命、農業革命、科学革命の3つの段階があったと述べています。そこで今回は、認知革命について書いてみようと思います。

ヒト以外にも、サルなど群れで生活している生物はたくさんいます。これらの動物は、外敵の接近などを仲間に伝えることができます。また、群れで連携して他の群れを襲ったり、獲物を捕まえたりする生物もいます。ミツバチは、遠いところにある蜜のありかを仲間に知らせることができます。ヒトがこれらの動物と大きくちがうところは、目の前に存在しないものについて情報を伝えることができるようになったことです。サルでも、「近くにトラがいる」という情報を仲間に伝えることはできますが、「このあいだ沼のほとりでトラと出くわした」などという経験を仲間と共有することはできません。ヒトは、こういったコミュニケーションを通して、群れの規模を大きくしていきました。初期のヒトの群れは、150人程度であったと考えられています。ヒトの群れは、マンモスなどの大型の動物を狩猟するような大規模な共同作戦が行えるようになり、結果として、地球上の多くの大型動物が次々と絶滅してしまいました。

さらに、ヒトは、想像上の物語を共有できるようになりました。特に、お金の発明は非常に大きな影響を与えました。そもそも、お金そのものには何の価値もありません。1万円札があっても、食べることもできなければ、寒さを防ぐこともできません。ヒトが「お金には価値がある」という物語を信じることによって、はじめて、1万円札が、食べ物や衣類と交換してもらえるのです。ヒトの群れが巨大になり、町ができ、分業が行えるのは、すべてのヒトが「お金の価値」を信じているから成り立つ話です。つまり、ヒトが想像上の物語を作り出したり、それを共有したりする能力を獲得できなければ、現在のような高度に複雑化した社会はできなかったろうと作者は述べています。

われわれは、真実に基づいて行動を決めていますが、実は、その真実は3つに分類することができます。一つは、「太陽の周りを地球が公転している」というような客観的事実、もう一つは、「私は、いま頭痛がしている」といった主観的事実、そして、「お金、神様、学校、企業、国」などのような、実際には存在しないけれど、その存在を信じていた方が世の中うまくいく共同体的真実があります。この本を読むと、世の中を違った角度で見ることができます。近く図書室にも置いてもらう予定ですので是非読んでみてください。

★ 冬休みが明け、学校が始まる！

冬休みが終了し、本校も平成31年の幕開けとなりました。朝の登校時には、元気な挨拶が交わされ、活気に満ちた様子がうかがえました。

1校時に行われた体育館での校長講話では、生徒の熱心に話を聞く様子が見られ、新しい年を迎えて新たな目標を抱き、やる気に満ちた気持ちが伝わり、今後の活躍が楽しみです！



校長講話

★ 感動の合唱コンクール

平成30年12月13日、本校恒例の合唱コンクールが日立市民会館で開催されました。各学年とも練習の成果を十分に発揮し、すばらしいハーモニーを会場に響かせました。特に3年生は最後ということもあり、これまでの経験を生かすとともに各々の学級に対する思いが込められた感動的な合唱でした。また、各学級とも「音翔（おと）～届け OnlyOne のハーモニー～」というスローガン通りの発表ができ、附属中ならではのすばらしい行事となりました。

当日は多くの保護者の皆様にご来場いただきありがとうございました。



★ サイエンスリテラシー発表会開催

中高一貫校である本校ならではの行事に、SSHに伴う行事があります。6月に行われた「科学講演会」に続き、12月に「サイエンスリテラシー発表会」を行い、3年生全員によるポスターセッションが行われました。

各班の研究内容を2年生に伝えるもので、研究成果の裏付けとなる地道なデータの蓄積や基盤となる知識の豊富さを発揮し、堂々と発表する姿が見られました。

2月27日（木）には中・高合同の「SSH中間発表会」が日立市民会館で開催されます。当日は高校生のよる発表も披露され、中学生にとっても大変勉強となる行事です。お時間がありましたら是非ご来場ください。



ポスターセッションの様子

◇ 来月（2月）の主な予定 ◇

1日（金）第3回PTA総務委員会	14日（木）第5回定期考査
2日（土）いばらきっ子郷土検定県大会参加	15日（金）第5回定期考査
7日（木）委員会	23日（土）授業参観、PTA懇談会（1年）
9日（土）入学予定者説明会	24日（日）第3回英語検定（二次）
11日（月）建国記念の日	27日（水）SSH中間発表会